



東京都立小岩高等学校 グランドデザイン

スクール・ミッション School Mission

「知力」「体力」「人間力」を高めることを教育目標とし、学習活動と学校行事・部活動との両立を図り、生徒の進路実現に向けた全ての教育活動を通して、「30歳の時になりたい自分」を考えさせて、自ら学ぶ力、課題解決能力、コミュニケーション能力、基礎体力、自律する力、協働する力、行動する力をそなえるように指導して、揺るがぬ力を基盤に未来社会に輝く生徒を育成します。

【生徒の今】

学校生活も安定しており、文武両道のもと、個々の進路実現に向かって学習、部活動に励んでいる。一方、学習習慣の定着に課題のある生徒がいる。大学60%、専門学校30%、就職・公務員等10%

【学校の今】

保護者の教育に対する関心が高い。地域、江戸川区に密着しており、ボランティア、部活動（スポーツ特別強化校）を通じて、地域との交流において信頼を深めている。英語教育推進校（平成30年度、令和元年度、2年度）、TEEP指定校（平成29、30年度）、学校間交流として姉妹校提携（台湾明德高校）、留学生受け入れ、海外修学旅行など様々な取り組みを行い、国際交流を意欲的に行っている。

【学校教育を通じて育てたい生徒の姿】

持続可能な社会の実現を目指すことを踏まえ、情報化、グローバル化の加速による、激動の社会において、

- 自ら学び、考え、課題に対して積極的に取り組む生徒を育成する。
- コミュニケーション能力を高め、異文化を尊重するとともに、人とのつながりを大切にし、誰からも信頼される生徒を育成する。

グラデュエーション・ポリシー【育成すべき資質・能力】 Graduation Policy

- ① 自ら学ぶ力（基礎・基本の定着、思考力・判断力・表現力の育成、自学自習の確立）
- ② 課題解決能力（課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理・解決する）
- ③ コミュニケーション能力（他者の考えや異なる文化を理解し、自分の考えを表現する）
- ④ 基礎体力（心身の健康を養い、安全・安心を確保し、個に応じた体力を保持・増進する）
- ⑤ 自律する力（自らの意志で自分の考えや行動を律することができ、将来社会に貢献できる）
- ⑥ 協働する力（目標を共有し、互いに尊重しあい、力を合わせて活動する）
- ⑦ 行動する力（自分の意志により行動し、決めたことを最後までやり抜く）

教育目標 Educational Goals

「知力」、「体力」、「人間力」を高める

- (1) 自ら学ぶ姿勢をもち、互いに切磋琢磨し、高い目標を実現する。
- (2) 生涯にわたって健康を保持・増進し、心身を鍛え、困難を乗り越える力を身につける。
- (3) 人権尊重の理念を正しく理解し、常に感謝の念をもち、豊かな人間性を育む。

カリキュラム・ポリシー Curriculum Policy

学習活動と学校行事・部活動との両立を図り、生徒の進路実現に向けて、全ての教育活動を通して、生徒を育てることを念頭におき、様々な取り組みを実践する。東京都教育委員会からの英語教育推進校及びスポーツ特別強化部の指定を受け、継続的に国際理解教育と部活動の強化及び発展を図ります。本校が、生徒、保護者、地域から信頼され、その期待に応えられるべく質の高い教育を提供するため、あらゆる教育活動に創意工夫を重ねていきます。

アドミッション・ポリシー Admission Policy

本校は学習・部活動・学校行事など高校生活全般に力を入れ、教養や人間性を高めて社会に貢献できる人間の育成を目指しています。そこで、本校の特色を理解し、本校への入学を強く希望する以下のような生徒を期待します。

- ① 学習意欲が高く、学力の向上に努め、得意科目を更に伸ばし、不得意科目を克服しようとする生徒
- ② 部活動に入学し、3年間継続して活動して、技術・能力を高めたり、人間関係を深めたりすることなどに積極的な生徒
- ③ 生徒会役員やクラスのリーダーとなり、体育祭・文化祭・合唱祭など学校行事を更に充実させるために活動する生徒
- ④ 大学進学や就職など進路の目標を定め、その達成に向けて日々努力を継続し、特に各講習に積極的に参加する生徒
- ⑤ 英語検定やGTEC、漢字検定などに積極的に受検し、更に高い段階を目指す生徒
- ⑥ 他者に気配りができ思いやりがあり、HR活動や部活動など集団での取り組みを通して、自己の人間性を高めようとする生徒

グラデュエーション・ポリシー対応ルーブリック

自ら学ぶ力

自学自習の習慣が確立し、基礎基本の定着のもと、思考力をもって自らの意見を表現することができる。

自学自習の習慣がある程度確立し、基礎基本が定着している。思考力・判断力・表現力の萌芽がみられる。

基礎基本が水準まで定着し、今後の自分に必要な行動について思考することができる。

課題解決能力

課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を高度に処理・解決することができる。

課題を発見し、計画を立ててその課題を処理・解決することがなんとかできる。

課題に気づき、その課題を処理・解決するために考えることができる。

コミュニケーション能力

他者の考えや異なる文化について深く理解し、相手の立場を踏まえたくうえで自分の考えを表現することができる。

他者の考えや異なる文化について理解し、相手の立場に思いをいたしながら話することができる。

相手の立場を思いやりながら、話することができる。

基礎体力

心身の健康を養い、安全・安心を確保し、個に応じた体力を保持・増進することができる。
(確保する=主体性、行動の段階)

心身の健康を養い、安全面に留意しながら、体力を保持・増進することができる。
(留意する=思考の段階)

心身の健康を養い、個に応じた体力を保持・増進することができる。

自律する力

自らの意志で自分の考えや行動を律することができ、将来社会に貢献しようとする志をもち、行動できる。

自分の考えや行動を律することができ、社会貢献を見据えて行動することができる。

何故それを行うのか、自分の行動を考えることができ、社会貢献の必要性を意識することができる。

協働する力

高い目標を共有し、互いに尊重しあい、力を合わせて継続的に、粘り強く活動することができる。

目標を共有し、お互いに協力しながら目標達成に向けて行動することができる。

目標を見据えて、協力関係を模索しながら目標達成に向けて行動することができる。

行動する力

自分の意志により高い目標をもって計画的に行動し、決めたことを最後まで粘り強くやり抜くことができる。

自分の意志により目標をもって行動し、決めたことをやり抜くことができる。

目標をもって行動し、結果が出るまでやり抜くことができる。

非常に高い水準

高い水準

水準